教科名

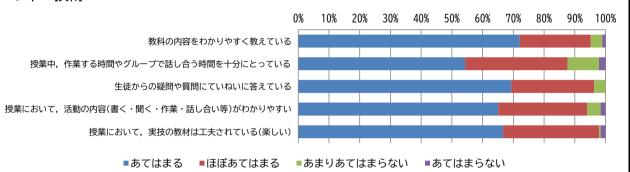
技術

重点目標

生徒が今取り組むべき内容が分かりやすい授業 生徒の疑問に丁寧に答え、生徒が満足できる授業

学習指導に関する現状と課題(1学期・生徒による授業評価アンケートより)

1年 技術

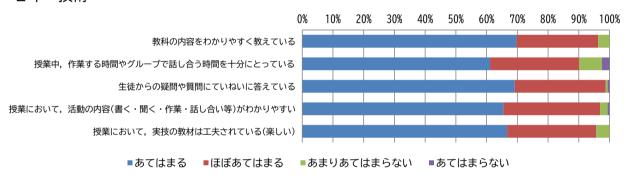


分析

「楽しい授業であること」、「質問に丁寧に答えること」、「活動の内容が分かりやすいこと」、 技の教材は工夫されていること」の4つは肯定的評価が9割以上だった。特に、「質問に丁寧に答えること」は「あてはまらない」の評価がない等、一人一人の生徒に丁寧に対応していると感じられていること が特徴だった。1年生に対して、疑問や質問に丁寧に答えられていることは中学校に入って初めて取り組む教科である技術において良いことである。

5項目で最も低い評価だった作業時間や話し合いの時間を2学期では増やし、評価を向上させていきた

2年 技術

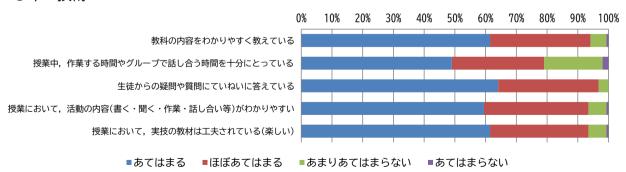


分析

全ての項目において肯定的評価が9割以上であり、昨年度の2年生と比べると評価が向上している。特に、昨年度は肯定的評価が8割以下だった「授業中、作業をする時間やグループで話し合う時間を十分にとっている」については、新しくゲーム形式で各種発電方法について理解する学習を取り入れたことが、高評価につながったのだと考える。 しかし、他4項目と比較すると最も低い評価だったため、2学期は更に評価を向上させていき

たい。

3年 技術



分析

「楽しい授業であること」、「質問に丁寧に答えること」、「活動の内容が分かりやすいこと」、 技の教材は工夫されていること」の4つは肯定的評価が9割以上だった。特に、「質問に丁寧に答えるこ と」は「あてはまらない」の評価がなかった。今後もこのような姿勢を継続していきたい。限られた時間で取り組む内容が多い3年生では、授業が丁寧であるということは良いことであると考える。 5項目で最も低い評価だった作業時間や話し合いの時間については、限られた時間を工夫をして、2学

期では評価を向上させていきたい。